



ぽっぽ通信



～かなや小児科院内報 2019年 1月号～

インフルエンザ

昨年末にはあまり流行しなかったインフルエンザですが、今年に入り本格的に患者さんも増えてきそうな兆しです。

インフルエンザにはA型・B型とあり、おおむね冬に始めに流行するのはA型、早春にかけて流行するのがB型と言われております。

インフルエンザに使用されるお薬は、散在・錠剤・吸入とあり、それぞれで内服期間も異なります。また、今年度からは錠剤の新薬が処方可能となり、この場合1日1回内服でインフルエンザ治療を完了します。錠剤の飲む子で、吸入治療が難しかった子には嬉しいですね。ここで注意していただきたいのは検査のタイミングです。理想は「発熱後12時間位経過していること」です。

これは検査が陽性反応を示すには、ある一定量以上のウィルスが必要で、そのウィルス量に達するためには症状発症後一定時間以上かかるためです。

また、インフルエンザの体内のウィルス量は感染後48時間でピークを迎える様です。

そのため発熱後48時間以上経過した後の内服治療の開始は、その後の経過にあまり効果が期待できないとも言われています。

それはインフルエンザの治療薬は抗ウィルス薬と言われるもので、抗生剤とは違い、今いるウィルスを死滅させる作用はなく、「**それ以上の増殖を抑制する**」というものだからです。大事なことは、インフルエンザを疑った場合、発熱後12時間位経過したのち、速やかに受診し、内服治療を開始することですね。

また新学期が始まってからは、いつから登校・登園できるのか気になるころですね。インフルエンザの登校・登園許可には条件が2つあり、①発熱した日を0日目として、5日間経過している

②解熱後2～3日経っている（熱がない日がまるっと2日）

①②両方を満たしている必要があります。詳しくは診断された時に確認しましょう。

院長より新年のご挨拶

あけましておめでとうございます
今年も皆さんから頼りにされる場所であり続けたいと思っています。「こんなことで…」と思わず、何か困ったことや不安なことがあれば、いつでもご相談に来てください。今年も宜しく願います。



スタッフより新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます
楽しいお正月を過ごせましたか？急に寒くなり体調崩すお子さんも多いのではないのでしょうか。かなや小児科が新体制になり5年目になります。これからも笑顔で、患者さんのため、親身になり頑張っていきます。どんなこともお気軽にご相談ください。今年もよろしくお願い致します。

患者さまへお願い

本格的にインフルエンザ流行期に突入しようとしています。受診時には発熱の有無にかかわらず、マスク着用をお願いします。

受付にも1枚10円で大人用・こども用ともに準備しておりますので、お気軽にお声かけください。

休日当番日のお知らせ😊

1月13日	岩永こどもクリニック
1月14日	岡本小児科
1月20日	原小児科
1月27日	石和こどもクリニック
2月3日	しみず小児科